



季節感

日当たりが良く、しかし水気の多い斜面に良く咲いている。赤、紫、白と花色は多岐にわたる…が基は赤では無かろうか？ 名にその名残りを感

じる。少女袴では無く、猩々袴です。

『ショウジョウバカマ』

平成27年4月1日
福岡市早良区椎原林道
大塚俊樹



春日公園にて4/7（火）キビタキを観察 撮影 鵲
今、夏鳥たち、南から渡ってきていますよ。

★都市公園で自然観察会47★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 4月19日（日）

集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館
〔旧公園管理センター〕

※昨年度の定例総会で、観察会を有料にし、参加費を集めることに決まりました。活動経費の補助などに充てます。

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Eメール kurabird-tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

4 / 1 9（日） 5 / 1 7（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松）

4 / 2 5（土） 5 / 2 4（日）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

5 / 3（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

5 / 9（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
092-573-1827（森健児）

5 / 1 0（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5 / 5（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

※一般参加費：100 円（中学生以下無料）

4 / 2 6（日）
黒崎公園第一グラウンド（大牟田市）
時 間：9:00～12:00
集 合：濃施山公園内すいせん橋
問合せ：0944-58-1672（野田）



カキドオシの蕾 三国・松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5 / 2（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永）
参加費：大人のみ 200 円（保険料込）



うまれたて 三国・松永

ブログは 三国丘陵 **検索** で
すぐにヒットします。

「観察会の変更」なども載せていますので、参加される前にチェックしてください。

久留米の自然を守る会 主催

第6期
「身近な植物ボランティア養成講座」

実施日 4月25日、5月30日
6月27日

時 間：9:00～12:30
集 合：高良大社下宮社
問合せ：hashida@kurumenoshizen.net
(橋田)



三国丘陵の自然を楽しむ会-観察の様子

和白干潟を守る会 主催

4 / 2 5（土）
守る会定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4 / 2 5（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

福岡植物友の会 主催

4 / 1 9（日）
東山いこいの森（由布市）
参加有料、予約必要
問合せ：092-575-3131（北野星二）

・～・投稿・1～・偶然の出会いの楽しさ

3月末日、ハイタカの渡りを観察するために糸島市にある立石山まで出掛けてきました。

観察ポイントまで登ると、天気予報では南寄りの風がやや強めに吹く予定だったのですが、緩やかなそよ風です。人にとっては穏やかで過ごしやすいお天気ですが、ハイタカにとっては微妙な感じ？風に乗って飛ぶというよりも、自力で羽ばたいている雰囲気です。風の流れが定まらないせいか、現れる方向もばらばら。さて、今度はどこからやってくるのかなとキョロキョロと周囲を探していると、不意に「ピューリリリリー」というアマツバメの鳴き声が聞こえてきます。上空を見上げると、80羽程度のアマツバメの群れが!! 鎌のような翼を広げて飛び交い、時折、手が届きそうなところまで高度を下げて間近を飛んでくれます。こんなに近くでアマツバメの群れに囲まれたのは久しぶりです。巧みな飛翔プレイに「かっこいい!」と声に出しつつ楽しい時間を堪能しました。

ハイタカの渡りが目的だったのですが、こういった思いがけない出来事は、より一層気持ちを高揚させてくれますね。

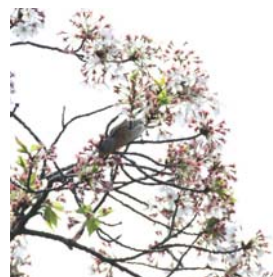
春日市在住 ねこ



・～・投稿・2～ 楽しい散歩、近くの公園で

仕事場のそばにある公園を、夏鳥を探して、ぶらぶらと歩きました。思いがけずあちこちでフデリンドウの花が落葉の間から花を咲かせていました。そばには、カンサイタンポポの群落も見かけ、嬉しい時間を過ごしました。

おまけに、夏羽のアトリの群れが、草地で盛んに食事の場面に、遭遇。西南の杜河畔公園にて、4/9 田字草



☆報告☆ 春日公園自然かんさつ会 2015年3月15日（第46回）

～蘚苔類・地衣類っておもしろい～

岩間杏美

今回春日公園に生息している蘚苔類・地衣類の観察会に参加した。講師は角正博先生。

最初は、「コケ」についての説明があり、その後観察会をした。

普段私達が言葉として使っている「コケ」。「コケ」というと苔庭や、苔玉を思い浮かべた。しかし「コケ」と言っても、たくさんの種類があることに驚いた。

生物学的には、「コケ植物」といえば「蘚苔類」をさし、大きく「蘚類」・「苔類」・「ツノゴケ類」の3つに分かれている。また、「蘚苔類」と生育環境が似ている「地衣類」の多くも「コケ」とつくが、実は「菌類」であり、「菌類」が「藻類」と共生しているものである。

【春日公園で観察された蘚苔類・地衣類】



ヤノウエノアカゴケ



ベニエキンシゴケの若い胞子体



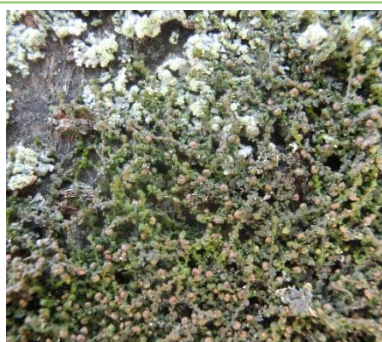
ヒナノハイゴケ

【蘚類】

- ・ユミダイゴケ（持込）
- ・ハリガネゴケ（持込）
- ・マエバラマゴケ（持込）
- ・ナガヒツジゴケ
- ・ヤノウエノアカゴケ
- ・サヤゴケの仲間
- ・タチヒダゴケの仲間
- ・ベニエキンシゴケ（若い胞子体）
- ・ヒナノハイゴケ



ジンガサゴケの若い胞子体



ヤスデゴケの仲間

【苔類】

- ・ジンガサゴケ（若い胞子体）
- ・ヤスデゴケの仲間



ヒメザクロゴケ



カロプラーカ・
フラヴォヴィレスケンス



ロウソクゴケ



コフキヂリナリア



モジゴケの仲間

【地衣類】

- ・カロプラーカ・フラヴォヴィレスケンス
- ・コフキヂリナリア
- ・ロウソクゴケ
- ・ナミガタウメノキゴケ

- ・ムカデコゴケ
- ・ヒメザクロゴケ
- ・モジゴケの仲間
- ・マメゴケ

普段、歩いているとたくさんの「苔」たちを見ます。しかし、どれも名前がわからないものばかり…。どこの書店を探しても「苔」の本を探すことができませんでした。勉強しようにもできず…私にとっては未知の生きものでした。今回の観察会を通して、蘚苔類・地衣類がより身近に感じられ歩くたびに目につくようになりました。よく見てみると街路樹や道端にたくさん生えていることがわかり、歩くのがとても楽しくなりました。

博多湾内外の海鳥ツアー（2015年3／31） 報告と撮影 田字草

早朝6時、姪浜港出航し、能古島の東から大机島の西を通過し、博多湾口から烏帽子島海域まで航行。その後、玄界島そばの柱島から黒瀬海域を経て、能古島西側の瀬から姪浜港まで、探鳥する機会がありました。約8時間の船旅。同行者は7名。お陰様で海上はべたなぎ。

航行中に確認した種は海鳥や陸域に生息する野鳥も含めて30種でした。

期待していたカンムリウミスズメには、じっくりと観察する機会に恵まれ、しかも合わせて8羽を数えました。

主な鳥は、ヒドリガモ、ウミアイサ、カンムリカイツブリ、シロエリオオハム（群れ）、オオミズナギドリ、ヒメウ、カワウ、ウミウ、ゴイサギ（1）、アオサギ、ダイサギ、クロサギ、アマツバメ、ミユビシギ、ハマシギ（群れ）、ユリカモメ、ウミネコ、セグロカモメ、オオセグロカモメ、カンムリウミスズメ（8）、ミサゴ、トビ、ハヤブサなどです。

シロエリオオハム群れで探餌中



海面すぐ上を飛翔するオオミズナギドリ



岩礁のヒメウ



船に立ち寄った若いゴイサギ



飛翔中のクロサギ



水面で見かけたカンムリウミスズメ



ツアーに用いたクルーザー、大変快適でした。
海の上もいろんな生きものがいますね。

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。



本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00～20:00ごろまで自然案内舎内クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆様のおこしを心よりお待ちしております！

次回の定例会は、平成27年5月8日（金）午後6時より事務局で行います。2015年5月号の原稿は、2015年5/4（月）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげてください。経費節減のためです。



・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第167号 15.04.01

・福岡植物友の会 会報 平成27年4月号 第55巻

・島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ Vol. 98 2015. 3. 7

自然観察指導はじめの一步 実践観察研修会 ～冬の水鳥わかる・見分ける・好きになる～

・北海道自然観察協議会 自然観察 No. 113 (2015. 3. 15)

新連載 嫌われ者～カメムシの世界 ～1～ カメムシらしくないカメムシ — アメンボ

・自然観察指導員熊本県連絡会 会報自然観察 第155号 2015. 03. 10

2014九州自然協議会 in 綾 に参加して・・・綾で生物多様性について考える・・・報告を掲載

・春日公園での観察会参加費(2015年3/15分) 1,900円

編集後記 2015年3月の定例発送会は、山本弘子・大塚俊樹・田村耕作が参加。鶴田義明・藤川渡から欠席の連絡有り。美味しいクロワッサンやミカン（あまくさ）などの差し入れあり。いろいろな桜の花が今、満開。強い雨と風に耐えて見せてくれるのでしょうか。博多湾の海上から周りの山々を、この時期眺める機会が有りました。山肌が桜色となり、その存在の多さをあらためて知りました。田字草

